

於大の方も愛したといわれる“幻の花”花かつみ

一般公開期間 6月9日(土)～24日(日) 午前9時～午後4時

草木地区にある花かつみ園で、保存会の皆さんが大切に保護している「花かつみ」の一般公開が始まります。

“をみなえし 咲く沢(佐紀澤)に生ふる 花かつみ
かつても知らぬ 戀もするかも”

万葉集には、中臣郎女が^{なかとみのいらつめ}大伴家持^{おおとものやかもち}に贈った歌があります。後に松尾芭蕉が『奥の細道』に記したように「花かつみ」は捜し求めても見つからない幻の花といわれてきました。

阿久比町ではアヤメ科の多年草で6月上旬から中旬にかけて鮮やかな紫色の花を咲かせる野花菖蒲(ノハナショウブ)のことを「花かつみ」と呼んでいます。

室町時代に^{ほうき}伯耆の国(今の鳥取県)から草木の下芳池に移植されたと伝えられ、桶狭間の合戦の際には、徳川家康の生母於大の方が家康の武運長久を願い、坂部城で「花かつみ」の「勝つ」という名前に思いを込め、仏前に捧げたという伝説も残っています。

大正時代には、絶滅してしまっただともいわれましたが、昭和になって草木の俳人竹内丁子が自生の一株を発見し、地元の人々によって密かに保護されてきました。



昭和62年には、「花かつみ保存会」が結成され、同年「花かつみ園」が開園して以来、保存会の皆さんの努力で、“幻の花”は美しい花を咲かせ、毎年人々を魅了しています。

期間中、短歌・俳句・狂俳などの作品を募集します。園内のボックスに投函してください。



- 和太鼓かつみの演奏披露 (雨天中止)
6月17日(日)
午前11時～、午後2時～(2回)
- 野だて(阿久比町商工会女性部)
6月17日(日)
- 早朝公開(写真撮影など)
6月16日(土)、17日(日) 午前6時～
- 問い合わせ先 産業観光課観光係 ☎(48)1111 (内234)

阿久比町
マスコットキャラクター
アグビー

阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

4月 救急・火災

救急	73
交通事故	4
急病	44
その他	25

火災	1
建物	0
車両	1
その他	0

阿久比町消防団
出動人員 24人

発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎(48)1111) 編集/総務部政策協働課

阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいうえお」がCD録音しています。ぜひご利用ください。
問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111